

国土交通大臣賞

株式会社街づくりまんぼう

◆所在地：宮城県石巻市

◆活動概要：マンガを活用したオリジナル商品開発や漫画館の運営等をビジネスとして成功させることにより安定的に事業収益を確保するとともに、その収益をまちづくり事業へ投資することにより、中心市街地において多様なイベントを開催するとともに、低未利用地を活用したチャレンジショップの企画運営、オープンスペースの利活用を展開するなど、まちなかの賑わい再生と地域の価値向上に大きく貢献しています。

◆選定理由：マンガを軸とした独創的で多様な活動を長期に展開しつつ、ビジネスによる収益を中心市街地のまちづくりに投資する好循環を実現し、地方都市の活性化や賑わいの創出に貢献するとともに、震災復興にも大きく貢献しており、先導性、継続性、効果に優れた取組であると評価されました。



▲マンガッタン祭り



▲トリコローレ音楽祭

審査委員長賞

多治見まちづくり株式会社

◆所在地：岐阜県多治見市

◆活動概要：公共施設の指定管理による安定した収益をもとに、空きビルのリノベーションによる複合施設の開業などの空き不動産の活用や、イベント開催等による賑わいの創出に取り組むとともに、直営カフェの運営、レンタサイクルなどの観光関連事業を展開するなど、多様な事業に戦略的に取り組み、中心市街地の活性化に貢献しています。

◆選定理由：公共施設の指定管理により運営を安定化させ、その収益を原資としてまちなかの空きビルの解消、カフェの自主運営やイベントの開催など、多様な事業に継続的に取り組み、地域の賑わいと活性化に貢献し、先導性、継続性が高く評価されました。



▲リノベーション後のヒラクビル（内観）



▲虎溪用水広場でのイベント開催

総 評

これからの民間施設及び都市施設を活用した地域のまちづくりにおいては、まちづくり法人が中心となって、事業収入を確保しながら、その経営能力やコミュニティのつながりを活かして、持続的にまちづくりを推進することが期待されています。

第10回目となる今回のまちづくり法人表彰においては、まちの活性化や魅力創出に貢献した取組等、全国から優れた取組の応募がありました。

厳正な審査の結果、1件の「国土交通大臣賞」を選定するとともに、今後の更なる活動の発展を期待する取組について審査委員会から1件の「審査委員長賞」を選定することといたしました。今回受賞された取組は、先導性・公益性・多様性・継続性・効果の観点から、総合的に優れており、全国のモデルとなるような取組として審査委員会の高い評価を得たものです。

今回惜しくも受賞に至らなかった取組を含め、次回もより多くの優れた取組が応募されることを期待しております。

《まちづくり法人表彰等審査委員会》

委員長 奥野 信宏 (公益財団法人名古屋まちづくり公社
名古屋都市センター所長)

委員 星 憲太郎 ((株)日本政策投資銀行地域企画部次長兼課長)

委員 村上 暁信 (筑波大学システム情報系教授)

委員 村木 美貴 (千葉大学大学院工学研究院教授)

委員 村山 顕人 (東京大学大学院工学系研究科准教授)

(敬称略、五十音順)